



本日の目標

高齢者の骨折術後、元気ない

補剤を因数分解する。

補剤の使い分けを考える。



大腿骨轉子部骨折

67y.o. F

155 cm 55 kg

BP:102/45 HR 83

BT:37.3 RR 20

SpO2 94%

合併症:CKD, CHF,DM

HD 3/week

入院時 Lab Data

CRP定量	0.35
AST	23
ALT	12
ALP	535
γ-GTP	144
LDH-JSCC	261
CPK	29
白血球数	63
赤血球数	383
ヘモグロビン	10.8
ヘマトクリット	34.6
MCV	90.3
MCH	28.2
MCHC	31.2
血小板数	22.9

ABG

PH	7.597
pCO2	25.1
pO2	78.5
ctHb	10.8
cGlu	174
cLac	2
BE	2.8
HCO3	24.3

骨接合術 γ Nail

Ope 34 min

In 250ml

Bleeding 50ml



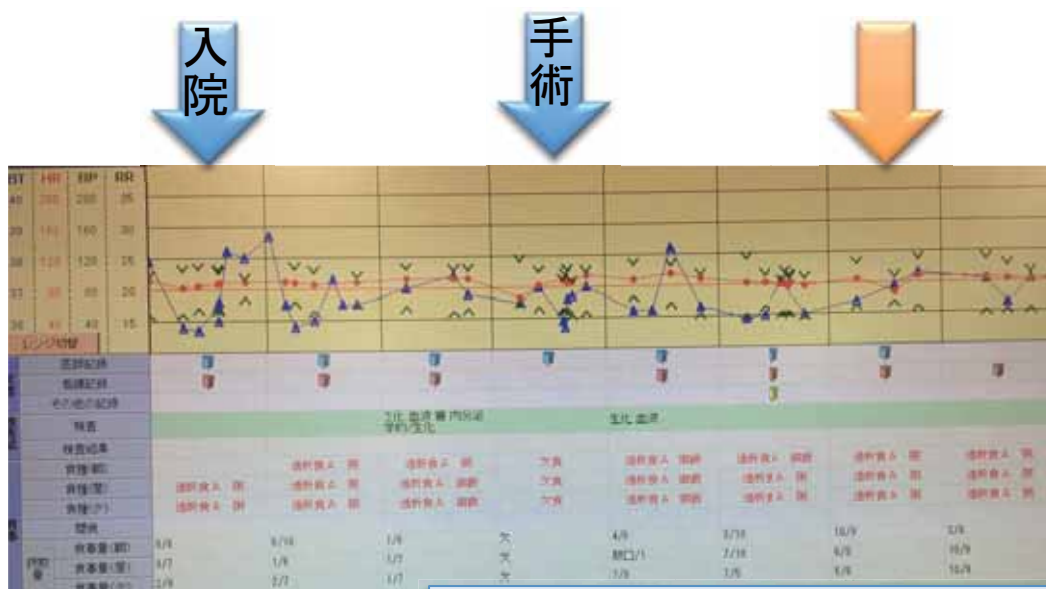
Lab Data

採取日	2014/9/13	2014/9/16	2014/9/18
CRP定量	0.35	4.19	6.33
AST	23	14	14
ALT	12	3	3
ALP	535	403	357
γ -GTP	144	124	108
LDH-JSCC	261	263	275
CPK	29		62
白血球数	63	64	62
赤血球数	383	340	346
ヘモグロビン	10.8	9.7	9.7
ヘマトクリット	34.6	30.6	30.9
MCV	90.3	90	89.3
MCH	28.2	28.5	28
MCHC	31.2	31.7	31.4
血小板数	22.9	22.8	25.3

臨床経過

67y.o. F
155 cm 55 kg

BP:102/45 HR 83
BT:37.3 RR 20 SpO2 94%



入院

手術

↓



ヒルナミン0.5T

全身倦怠感

せん妄

便通:入院後なし、もともと便秘気味
尿:なし

胸脇苦満 (-)
心下痞硬 (+)
腹力 III/V

10/1 透析していた病院へ転院
 ようやく座位でご飯が食べれ出した。
 少し活気出てきた。

9/26
 座位を取るのも困難
 デジレル内服に変更
 夜間不眠あり

9/23
 しんどくて立てない。

9/22 リハビリ室でリハ開始
 ○○○○/○○○○2P/2
 しんどくて離床できない。

9/19 日中は傾眠傾向
 マイスリーをヒルナミン0.5Tに

9/18 せん妄症状あり
 9/17 手術
 9月13 入院

清心蓮子飲

人参養栄湯

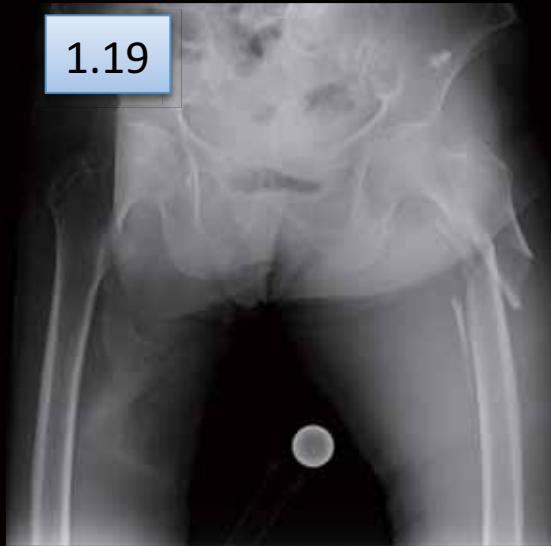
舌:陰虚+ 鏡面舌
 白苔+ → 消失
 全体に潤ってきた

ヒルナミン0.5T

デジレル 1T

全身倦怠感

1.19



1.21



大腿骨轉子下骨折

140cm 32kg 86y.o.

骨接合術 long γ Nail

術中出血: 500+ α ml

手術時間: 1:52

輸液: 300ml

Lab Data

採取日	2015/1/19	2015/1/20	2015/1/21	2015/1/22	2015/1/23	2015/1/26	2015/1/28	2015/2/4	2015/4/12
CRP定量	0.1	1.62	1.13	3.39	2.71	0.72	0.45	0.07	0.04
TP	6.3	5.5	3.8	4.4	4.6	5	5.1	5.4	6.8
ALB	3.9	3.4	2.2	2.5	2.5	2.6	2.7	3.1	4.2
AST	20	21	18	30	32	18	18	25	43
ALT	24	19	14	20	20	16	16	20	45
ALP	252	210	154	165	176	223	272	622	366
γ -GTP	19	16	11	12	12	14	14	18	26
LDH-JSCC	262	216	195	231	245	319	252	283	263
CPK	153	153	266	804	677	162	88	40	113
BUN	48.5	46	21.3	31.6	21.5	15.5	25.8	20.2	20.7
CRE	0.64	0.62	0.66	0.57	0.6	0.57	0.7	0.44	0.49
Na	139	139	137	138	139	138	138	140	140
K	4.6	4.7	4.2	5.2	4.4	4.7	4.6	4.4	3.3
Cl	106	107	108	109	107	103	106	104	105
白血球数	217	124	141	124	114	116	101	70	156
赤血球数	328	276	187	237	206	233	243	284	434
ヘモグロビン	10.7	9.1	6.2	7.5	6.6	7.4	7.7	9.5	13.9
ヘマトクリット	31.1	26.2	18.2	21.5	19.2	22.9	24.7	29.9	41
MCV	94.8	94.9	97.3	90.7	93.2	98.3	101.6	105.3	94.5
MCH	32.6	33	33.2	31.6	32	31.8	31.7	33.5	32
MCHC	34.4	34.7	34.1	34.9	34.4	32.3	31.2	31.8	33.9
血小板数	19.7	18.8	13.9	14.5	18.1	33.8	40.8	45.7	22.8

舌: 湿 紅 褐色苔 +
胸脇苦満 +
心下痞硬 +
全身倦怠感 +

柴胡加竜骨牡蛎湯

人参養栄湯

大建中湯

人参養栄湯

2 / 6 do 食事も全量摂取

1 / 30 ○○○○ / ○○○○に変更

1 / 28 夜間良眠できるようになった。

1 / 25 せん妄症状は落ち着いてきた。

○○○○ / ○○○○開始

ヒルナミン0.5T追加

1 / 23 リフレックス開始 日中倦怠感あり

1 / 22 せん妄ありセレネース1 / 2A iv

術後せん妄 見当識障害、夜間覚醒、不穩

1 / 21 手術

入院 鋼線牽引開始 38°Cの熱発あり

大腿骨転子下骨折

1 / 19 自宅廊下で転倒して受傷

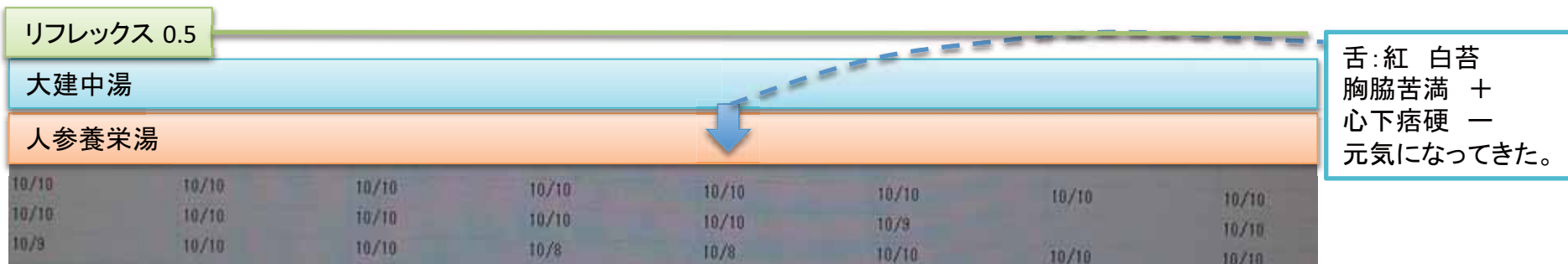
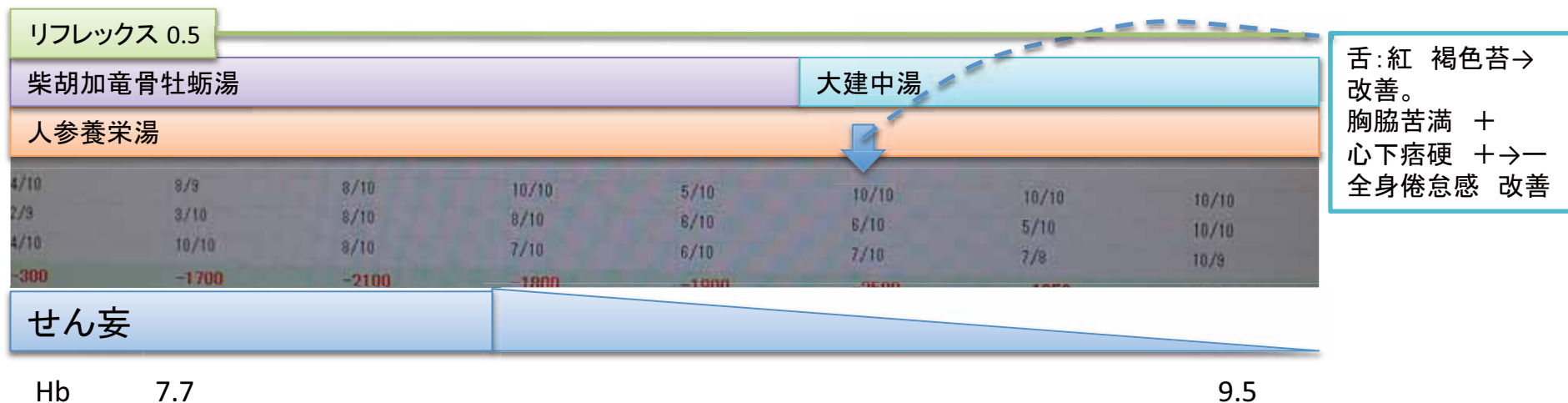
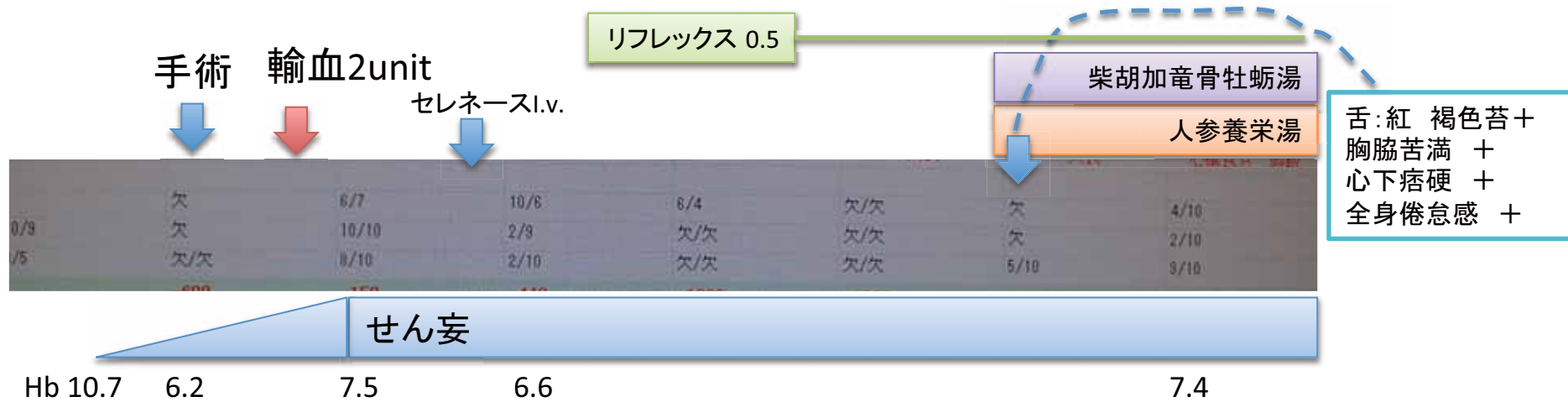
リフレックス、ヒルナミン0.5T

せん妄

褐色苔

白苔

胸脇苦満



考 察

大腿骨骨折の「証」を考察する

骨折部からの出血、術中出血

血虚

しんどい、だるい

気虚

出血に伴う脱水、
ベッド上での飲水不足

陰虚

局所の疼痛、腫脹、熱感

瘀血

環境の変化 ストレス、夜間不眠

気鬱

吸収熱、手術の侵襲

裏熱



十全大補湯

温

血虚

気虚

当帰、川芎、芍薬、地黄

四物湯

補血

人参、白朮、茯苓、甘草

四君子湯

補気

黄耆、桂枝

「益気」

四物湯 + 四君子湯 (八珍湯) + 2

= 十全大補湯

術後の体力回復など、温める作用強い

人参養栄湯

血虚

気虚

温

川芎

当帰、芍薬、地黄

四物湯

人参、白朮、茯苓、甘草

四君子湯

桂枝、黄耆

十全大補湯

五味子、遠志、陳皮

止咳

安神

理気

鎮咳、去痰

遠志：精神安定作用、催眠の効果あり

虚熱に対する処方

補中益気湯

涼 気虚

当帰、	茯苓、半夏	四物湯	補血
人参、白朮、	甘草	六君子湯	補気
生姜、大棗、	陳皮		

黄耆、柴胡、升麻
┌ 益気 ─

六君子湯ベースに 柴胡＋升麻
補血は当帰のみ

加味帰脾湯

涼

気鬱

竜眼肉、酸棗仁、黄耆、当帰

安神

人参、白朮、茯苓、甘草

四君子湯

遠志、木香、生姜、大棗

安神

理気

柴胡、山梔子

清熱

帰脾湯 + 柴胡、山梔子

さらに神経症状強いもの

清心蓮子飲

涼

陰虚

~~白朮~~

麦門冬、黄芩、地骨皮

滋陰清熱

人參、茯苓、甘草

四君子湯

車前子、黄耆

利水

補脾

四君子湯ベースに滋陰＋ちょっと利水
清熱作用強い

症例 1

気、血、水いずれも虚す、熱を冷ます



症例 2

気、血 両虚 熱を冷ます。→温める。



補剤の使い分け

